

東京衣裳 きもの学院案内

〒151-0066

東京都渋谷区西原3-21-8 東京衣裳株式会社 4 階

電話番号：03-3485-2101

担当：伊藤栄子



学院総則

本学院は、我が国の民族衣装である「きもの」の正しい着装技術の研究と普及を図るとともに、服飾文化の向上、発展に寄与することを目的とする。

第一条 本学院は現代着付科と時代衣裳着付科の二学科とし、本学院規定の着想技術を習得しそれぞれの指導資格を習得するものとする。

但し、時代衣裳科への入学は技術審査の上許可する。

(1) 助講師資格

現代着付科の研究科修了者

(2) 講師資格

現代着付科の師範科修了者

(3) 師範講師資格

時代衣裳着付科の2級修了者

(4) 1級師範講師資格

時代衣裳着付科の1級修了者

第二条 (1) 本学院の指導に基づき授業を行う。

(2) 着装技術は、器具販売による指導は行わない。

(3) 本学院規定に基づきの指導科目に従い、本学院規定に基づき分校開設の資格を取得することができる。

<特典> 教材着物は学院に完備し、入会者は教材一切不要。

カリキュラム | 現代着付科その1

■ 本科（月3回、4か月、12教程）

一人で着物が着られる

- ・初めてきものを着る人の心得
- ・きもののたたみ方
- ・補正、肌襦袢、長襦袢のたたみ方
- ・きもの、ウール、浴衣、紬、その他
- ・帯結び、一重太鼓、二重太鼓、貝の口、一文字、その他

■ 専科（月3回、8か月、24教程）

人に着せてあげられる

- ・体形について
- ・きものの着せ方
- ・きもの～小紋、無地、附下げ、振袖～
- ・帯結び、一重太鼓、二重太鼓、文庫、ふくら雀、矢立、その他



カリキュラム | 現代着付科その2

■ 研究科 (月3回、6か月、18教程)

人に教えられる

- きものについて
- 帯について
- きもの～留袖、男性の着付、七五三
- 帯結び～後見結び、袴下結び、七五三、その他

■ 師範科 (月3回、6か月、18教程)

帯結び

- きものの着せ方
- 帯結び各種
- 紋様、色彩、その他の知識について



カリキュラム | 時代衣裳着付科その1

— 本科（月3回、6か月、18教程）

- 町娘…紐の使い方
- 武家娘…衿合わせ、帯結び
- 小袖着付…体形補正（小袖の歴史と時代劇に見る着付）

— 研究科（月3回、6か月、18教程）

- 芸者…衣紋の抜き方
- 打掛姿…帯結び各種、歴史



カリキュラム | 時代衣裳着付科その2

－ 2級（月3回、6か月、18教程）

- ・ 史実と歴史（遊里の世界、武家の世界、町人の世界）
- ・ 武士姿…男帯結び各種
- ・ 袴着付け

－ 1級（月3回、6か月、18教程）

- ・ 応用

－ 師範科（月3回、6か月、18教程）

- ・ 特殊着付
装束姿の着装は申し出により受け付ける
但し、本科より1年以上のものに限る



授業料 | 現代着付科・時代着付科

授業 月3回（第1、3、4火曜日） 午前の部 10：00～12：00 / 午後の部 13：00～15：00

	教程	入学金	月謝	受験料	修了証
本科	18	10,000円	10,000円	10,000円	5,000円
専科	24	-	10,000円	10,000円	8,000円
研究科	18	-	10,000円	10,000円	10,000円
2 級	18	-	10,000円	30,000円	10,000円
師範講師資格取得検定登録料	-	-	-	-	100,000円
1 級	18	-	10,000円	30,000円	20,000円
1 級師範講師資格検定料	-	-	-	-	100,000円
師範科	-	-	10,000円	-	-

本学院修了者・籍のある方は必要に応じた授業を受講することができる。
スタイリストの方も受講可

時代着付科	1回			5,000円	
-------	----	--	--	--------	--